

後期基本計画 令和元年度 施策方針評価書

政 策：03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち

基本施策：02 ICT関連企業集積と産学官連携の推進

施 策：01 企業の誘致と支援

施策担当職・氏名	企業振興課総括主査 宮田聖子
-----------------	----------------

1. 施策の令和元年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	滝沢市の特色であるICT関連産業の集積と産学官連携の推進を実施するため、市の特色を活かした産業集積の展開、IPUイノベーションセンター、同パークを活かしたICT関連産業の集積促進を図ります。また、集積する企業、既存企業の事業拡充を支援し、競争力の強化を支援し、市内の中小企業の経営安定化、起業支援を実施します。
--	---

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	進捗率(%)
1	暮らし IPUイノベーションセンター・パークへの立地件数 単位 社	25	21	24	26	29	29	D
			24	-	-	-	-	△25.0
	単位							
	単位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1	2563 企業誘致事業 誘致企業数 単位 件	目標値	3	3	3	3	3	3
		実績	3	1	5	2	-	-
2	6283 イノベーションセンター等管理運営事業 岩手県立大学周辺への企業立地件数 (イノベーションセンター含む) 単位 社	目標値	19	21	21	23	23	23
		実績	22	19	22	24	-	-
3	7409 産業集積・振興計画事業 事業所数 (生産年齢人口1千人当たり) 単位 事業所	目標値	20	45	45	45	45	45
		実績	42.8	43.7	42.3	44.2	-	-
4	15176 滝沢市企業立地補助事業 誘致企業数 (企業誘致事業目標と同じに設定) 単位 件	目標値	3	3	3	3	3	3
		実績	3	0	5	2	-	-
	単位	目標値						
		実績						

後期基本計画 令和元年度 施策方針評価書

政 策 : 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち

基本施策 : 02 ICT関連企業集積と産学官連携の推進

施 策 : 01 企業の誘致と支援

施策担当職・氏名 企業振興課総括主査 宮田聖子

2. 施策の実現に向けての令和元年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>企業の誘致については、今後の企業の取組として注目されるSDGsの取組を滝沢市IPUイノベーションセンターで行うことで、世界標準の取組を率先して進める施設としてのPRを進めました。これにより、大学に隣接し、ICT関連産業が集積することと合わせた強みとなりました。また、市内企業と共にSDGsについて学ぶことにより、市内企業との連携も図られました。</p>	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和元年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな産業用地の整備方針等の検討と市内商工業者の振興に資するルール作り <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな産業用地の整備方針等については、滝沢市IPUイノベーションパークの拡張について関係機関と協議を行い、滝沢市IPUイノベーションパーク運営計画に将来の拡張についての方向性を明記するに至りました。 ・市内商工業者の振興に資するルール作りは、先進地視察を行い、産業振興条例として策定することを決定しました。 	

3. 施策の実現に向けての令和元年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<p>新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、リモートワークが注目され、ICT化の推進が加速度的に進行しました。首都圏におけるオフィスの存在意義も見直されつつあり、地方への企業進出が従来よりも現実的に議論される流れとなってきました。</p>	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>「ICT関連産業集積と産学官連携の推進」という基本施策の中核をなす本施策は、市内における働く場の確保と次代を担う人材育成、さらには企業活動を行う上での地域連携を視野に進める趣旨となっており、施策の見直しは必要ないと考えます。</p>	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 3年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな産業用地の検討について、滝沢市IPUイノベーションパークの拡大の他、滝沢市中央スマートインターチェンジ周辺の土地利用に関する規制について、更に調査する必要があります。 ・策定を決定した、「産業振興条例」について、市内企業、市民を巻き込んだ策定が求められます。 <p>【引継ぎ課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな産業用地確保に向け、都市政策課と連携し、滝沢市の土地利用と産業集積の方向性の連携を図る必要があります。 ・産業振興条例を策定するにあたり、市民へのPRを市政懇談会やアンケートなどで具体的に行う必要があります。 	

後期基本計画 令和元年度 施策方針評価書

政 策：03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち

基本施策：02 ICT関連企業集積と産学官連携の推進

施 策：01 企業の誘致と支援

施策担当職・氏名 企業振興課総括主査 宮田聖子

(4) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名 分野別計画 実施計画	計画額	実績額	比較 (%)				
					事務事業名			
					分 野 別 計 画			
2563	企業誘致事業	3,624	2,905	△19.8				
2964	中小企業振興資金保証料補給費補助事業	6,000	4,959	△17.4				
3045	滝沢市商工会補助事業	11,943	11,938	0.0				
3127	商工業経営安定支援事業	67,641	67,641	0.0				
3372	中小企業振興資金利子補給費補助事業	8,800	9,023	2.5				
6283	イノベーションセンター等管理運営事業	20,829	19,330	△7.2				
7409	産業集積・振興計画事業	0	0	0.0				
13423	イノベーションセンター窓口対応嘱託員設置事業	2,029	2,013	△0.8				
15175	滝沢市工場等設置奨励事業	0	0	0.0				
15176	滝沢市企業立地補助事業	0	0	0.0				